



進路だより



令和6年度 12月号

～ 2024年の締めくくりを迎えて ～

今年も残りわずかとなり、冬休みに入ります。年末年始はご家庭の都合もあると思いますが、2週間余りの期間をどのように過ごすか事前に計画を立てたうえで、しっかり学習時間を確保しましょう。

3年生は大学入学共通テストまであと1か月です。毎日懸命に勉強している様子がかがえます。体調管理には十分に注意し、うがい・手洗いで風邪等の予防に努めてください。勉強時間と睡眠時間のバランスを取りながら、1日1日を大切に過ごしましょう。

1・2年生は、冬休みにしかできない勉強に取り組んでください。各科目で課題が出されていますが、ただ解いただけでは身に付いておらず、その結果「勉強したけど課題テストの点数は悪かった」ということになってしまいます。今月号は『冬休みの勉強法』として、進路委員が自身の苦手科目を克服するべく、各教科担当の先生方に質問をしています。以下の先生方のアドバイスを参考にして、皆さんも充実した冬休みを過ごしてください。よいお年を！

冬休みの勉強法

進路委員が各教科の先生にお伺いしました。

【国語】(津田先生)

Q. 古典文法が覚えられない。

A. 品詞に分けて覚える。接続から覚える。関連付けて覚えるものを少なくする。

【国語】(上田先生)

Q. 文章の読解力がない。

A. 文章の構造を理解する。何を主張する為の具体例なのかを考える。各段落の役割を理解すること。

【国語】(井上先生)

Q. 内容理解が難しい。

A. 助詞や助動詞の基本をしっかり理解する。

【数学】(桑原先生)

Q. 2次関数や絶対値の『場合分け』が難しい。

A. サクシート数学Iの352, 353(2次関数)や267(絶対値)などの問題を何度も覚えるくらい解くと『場合分け』の感覚を身に付けることができますよ！

【数学】(福澤先生)

Q. 図形の問題を解くときの見通しの立て方が分からない。

A. 条件を確認する。平行や垂直などの特徴を探す。

【数学】(夏井先生)

Q. 解法を覚えた方がいいのか分からない。

A. 全部を覚えることはしない。コアとなる内容をおさえてパターン化することが大切。

【英語】(兵頭弘先生)

Q. リスニングが苦手。

A. 聞こえてくる英語を英語のまま理解し、その状況を頭の中でイメージする練習をする。多聴。

【英語】(山地先生)

Q. 文法の覚え方が分からない。

A. 理解した上で問題を解いたり、人に説明したりしてアウトプットする。分からなかった問題を繰り返し解く。

【英語】(檀先生)

- Q. 長文を読んでいるときに知らない単語に遭遇すると全く文章が読めなくなる。
- A. 長文を読む際には、簡単な単語に置き換えて、止まらず読み進める練習をする。問題を解き終えたら解答と解説をしっかりと読み、一つ一つの単語をきちんと学習する。知らない単語をその場で覚える。

【生物】(佐々木先生)

- Q. 遺伝が分からない。
- A. メンデル遺伝の確認をする。減数分裂を復習する。検定交雑と独立、連鎖のパターンを理解して問題を解く。

【物理】(大西大先生)

- Q. 共テの小問で確信を持ってないまま答えてしまう。
- A. まずは問題文の解釈ができていないのか、単なる物理現象の理解不足かを分析する。物理は理解の科目。理解できていないのにやみくもに演習を重ねても点数は上がらない。共テ特有の問題文の解釈は予想問題等で演習を重ねる。問題全体を俯瞰して見る。

【地理】(清川先生)

- Q. 地図記号や等高線を含む地形図の読み取りが分からない。
- A. 標高点・水準点・三角点(標高数字)を囲むことで地形の傾きや河川の流れる方向が分かる。等高線の間隔で山間部、平野(地形の種類)が分かる。地形の特徴を理解することは土地利用(水の利用の便)が分かることにつながる。

【世界史】(池田先生)

- Q. 重要度の判別が難しい。どこまで覚えるか、覚えなにかの判断が分からない。
- A. 授業をちゃんと聞くのが一番。先生が経験から判断してここが重要とかを伝えるので、自分で勝手に切り捨てないようにする。

【大学入学共通テスト】

- Q. 大学入学共通テストに向けて、3年生へのメッセージをお願いします。
- A. 井上 先生: 気持ちの切り替えが成功のカギ。後悔するのは最後までやり切った後にしましょう。
- A. 笹岡 先生: 問題が難しいと感じたときこそ君たちの真価が問われる瞬間です。これまで解いてきた無数の問題や積み上げてきた知識が必ず助けてくれます。自分の力を信じて突破しよう!
- A. 河野省先生: 何事も全部吸収するつもりでやる!
- A. 大西大先生: 受験は戦略が重要。なんの考えもなくやみくもに時間をかけても結果は望めない。残り時間を考え効率よく得点を伸ばす戦略を練ること。まだまだ時間は残されている。戦略を!!
- A. 大上 先生: 稀に神が降りてくる。でもそれに頼りすぎないように勉強しましょう。
- A. 池田 先生: 苦しくなったら俺のことを思い出せ。
- A. 徳川 先生: 日々の演習で間違ったところをできるようにすること。「できなかったことをできるようにすること」がとても大切です。健闘を祈る!

ご協力いただいた先生方、ありがとうございました。

苦手科目の克服法はいろいろあります。でも、克服したいと思って、勉強をやり始めることが第一歩です。冬休みはそのいいチャンスです。挑戦を始めましょう。

小論文コンテスト

1年生の皆さんは、小論文コンテストに向けての課題が出されています。提出締切は1月8日です。力作をお待ちしています。